



Issue 3



1. COLT3アプリの紹介	01
2. ダウンロードとインストール	02
3. アプリの使い方	03-04
<b>3.1 ホーム画面</b> (Home)	05-06
3.2 モード選択	07
3.2.1 ワイヤーロープモード(Wire rope mode)	07-11
3.2.2 エレベーターモード(Elevator mode)	12-17
3.3 ワイヤーロープの選択(Rope)	18-19
<b>3.3.1<sup>一</sup>校正チェック</b> (CAL check)	20
3.4 ユーザー設定(User settings)	21-24
3.5 レポート(Report)	25
3.6 接続解除(Disconnect)	26
<b>3.7 データベースの更新</b> (Update database)	27
3.8 ヘルプ(Help)	27
3.9 製品情報(Product info)	27



Part No: SU3715 Issue 3





## 1.0 COLT3アプリの紹介

この Android/iOS アプリケーションは、コルト(COLT)で使用するために開発され、Bluetoo th Low Energy通信規格の下でタワーライン、ワイヤーロープなどの張力を測定します。 アプリケーションは、特定の製造基準の下で測定装置から張力値を正確に検索、接続、 および表示します。COLT3アプリは非常にシンプルで信頼性が高く、使いやすいです。 このアプリケーションは、モバイルデバイスのメモリ容量に応じて高度なデータログを実行 でき、ユーザーはログデータを表示したり、電子メールで送信したりできます。もう1つの 魅力的な機能は、「データベースの更新」、COLT3 アプリです。現在、約150以上の ワイヤーロープをサポートしており、Straightpoint はさらに多くのワイヤーロープをライブラリ に追加します。ユーザーはワンクリックでデータベースを更新し、ワイヤロープの詳細を すべて無料で取得できます。



## 20 アプリのダウンロードとインストール

# COLT3アプリの詳細な手順については、以下の QR コードを使用して Android/iOS アプリをダウンロードし、ヘルプセクションを参照してください。



注: アプリは Android 4.4 バージョン以降で動作し、Samsung の一部モデルを除き、 4 インチ以上のディスプレイサイズを備えたほぼ全てのメーカーの携帯電話で動作す るのに適しています。これはBLE 接続に関するメーカーの欠陥によるものです。Appl e デバイスでは、アプリは iOS バージョン 6 以降で動作し、iPhone5以上での作業に 適しています。

#### 3.0 説明

インストール後、スプラッシュ画面でアプリが開き、T&C 契約に続いて、ユーザーが必要な動作モードを選択できる別の画面が表示されます(詳細については、モード選択の説明を確認してください)。必要なモードが選択されると、アプリは Bluetoothスキャンプロセスを開始します。アプリは Bluetooth がまだオンになっていない場合はオンにするように要求し、範囲内で利用可能なすべてのCOLTデバイスを一覧表示します。ユーザーは、デバイスに刻印されているシリアル番号を使用して、デバイスの名前を識別できます。以下の画面 1、2、3、4 を参照してください(Android/IOS)。







ユーザーがデバイスに初めて接続すると、次のページに示す画面が表示され、 ワイヤロープデータベースは表示されません。初めて接続するときは、アプリの ローディングに約30~60秒かかります。 



Android 画像5

iOS画像 5

上記画面(画像5)が表示された場合、まずワイヤーロープデータベースの更新を行って ください。メニューボタン をタップし、メニューリストから [update database] (データ ベースの更新)を選択します(画像6)。確認メッセージがポップアップ表示されますので [OK/Yes] (はい)を選択するとアプリはデータベースのダウンロードを開始します(画像7 ~9)。注: アプリケーションの更新を正常に行うには、モバイルデータまたは Wi-Fiをオン にする必要があります。



Part No: SU3715 Issue 3

アプリの使い方



更新が成功すると(Screen10)、データベースに約150種類以上のワイヤーロープが 追加されます。ユーザーがこれから計測するワイヤーロープと同じ仕様(構成、ロープ 径等)のものがあれば、それを選択し使用することができます。 ホーム画面ではスクリーン上部で張力読取値を確認でき、またこの画面から[単位変更 (Change Unit)]、[データロギング(Data Log)]、[ゼロ設定(Zero)]、[ピークホールド(Peak Hold)]などの設定が行えます。

さらにホーム画面下部では選択したワイヤーロープの詳細が確認できます([ロープ径(R ope Dia)]、[ロープ構成(Configuration)]構成、[材質(Material)]、[コルトのシーブポジシ ョン(Sheave Position)]、[校正時の最大値(Max range)])。画面右上のアイコンではコル ト本体の電池残量、Bluetooth接続、オーバーロードの有無、現在選択されているデータ ログ方法が確認できます。



データログ(Data Log) : 🜙

データログを開始できます。このタブをタップすると、[ジョブの詳細入力画面(Enter Job Details)]に移動し緯度、経度、温度、風速、風向の入力の他、データログタイプを選択します。詳細はP.8をご覧ください。

単位変換(Change Unit) : 📀 読取値の単位をドロップダウンリストからkg、te、lbs、kNを選択し変換できます。

ピークホールド(Peak Hold) : 🖑 このタブを選択すると、ピークホールド値を保持できます。 再度タブを押すと、ピークホー ルド値が解除されます。



更回 マー ギ SU3715 Issue 3 Frosby SP.

# ゼロ調整(Zero) : 冷

このタブをクリックすることで現在の読取値をゼロにすることができます。このゼロ調整 は全てのワイヤロープに共通であるため、ロープごとにゼロシフトがあります。そのため計 測前には必ずゼロ調整を行い、読取値がゼロであることを確認するようにしてください。



コルトアプリでは、任意のしきい値を設定してオーバーロード(過負荷)、アンダーロード( 負荷不足)アラームを起動させることができます。アラームが起動するとホーム画面 がオレンジ色(アンダーロード)、又は赤色(オーバーロード)に点滅します(画像12,13)。 画面をタップするか、読取値がしきい値の範囲内におさまるとアラームはオフになりま す。アラーム機能は[User Settings(ユーザー設定)]で無効にできます。

ホーム画面

Part No: SU3715 Issue 3

06





Android画像14

iOS画像14

COLT アプリには 2 つのモードがあります。

1.ワイヤーロープモード(Wire Rope Mode) 2.エレベーターモード(Elevator Mode)

2つのモードはメニューから選択可能です。現在選択中のモードはメニューの黄色部分から確認できます。モードの変更を行う場合は黄色部分の更新アイコン ごを押します。ワイヤーロープモードは標準モードです。選択したワイヤーロープの張力計測・記録を実行することができます。エレベーターモードは最近追加された新機能です。エレベーターの計量及びバランスの計測・記録を行うことができます。





## 3.2.1 ワイヤーロープモード

モード変更をした場合、アプリはまずBluetoothデバイスの検索を行い接続可能なデバイ スのシリアル番号を画面上にリストアップします。接続したいデバイスを選択して[接続( Connect)]ボタンを押してください。(アプリのBluetooth使用許可はオンにしておいてくださ い)。デバイスとの接続が完了すると、ホーム画面にリダイレクトされます(画像15)。コルト での計測を開始する前に[メニュー ]から[データベースの更新(Update Dadabase)] をクリックして、ワイヤーロープデータベースの更新を行ってください。その後にメニュー 欄の[ワイヤーロープ(Rope)]から計測したいワイヤーロープを選択します。選択したワイ ヤーロープは詳細がホーム画面に表示されます(画像16)。



Note: The sector of the

 $\mathbf{n}$ 





ワイヤーロープモードでは読取値の監視及び読取データの記録を行うことができます。

# データログ(Log) : 🜙

データログを開始するためにはまず[データログ(Data Log) ④]をタップします(画像16) 。ジョブ詳細入力(Enter Job Details)画面が表示されますので(画像17)、ジョブD(必 須項目)を入力し、次にデータログタイプ(Data Log Type)入力欄で記録の方法を次の 5つから選択します。

①マニュアル(手動)ログ(Manual)
 ②タイマー(自動)ログ(timed)
 ③マルチアンカーログ(Multi Anchor)
 ④オーバーロードログ(Overload)
 ⑤平均値ログ(Average)

他の項目を入力し[スタート(Start)]を押すとデータログを開始できます(画像17,18)。

## ①マニュアル(手動)ログ(Manual): 👆

マニュアルログは手動のオンデマンドプロセスです。計測中に[記録(REC) []ボタンを 押した瞬間の読取値のみがログファイルに記録されます(画像19)。記録が完了したら 、[ログの終了(End Log) ] を押すとログデータファイルを保存し、ログファイルの表示・ 送信・削除の選択ができるポップアップが表示されます(画像20)。



Issue 3



## ②タイマー(自動)ログ(timed) : <u> </u>

任意の時間間隔で読取データを自動的に記録することができます。ジョブ詳細入力時に[ データログタイプ(Data Log Type)]でタイマーログ(Timed)を選択すると、同画面に[計測間 隔(Time Interval)]入力欄が追加表示されますので、任意の秒数を記入してください。その 他項目を入力して[スタート]をタップするとホーム画面に戻ります。

読取データの記録は再生ボタン●をタップすると開始します。記録が完了したら、停止ボ タン●を押してください。ログデータファイルが保存され、ファイルの表示・送信・削除オプ ションが画面にポップアップ表示されます。

③マルチアンカーログ(Multi Anchor): ↓

複数のワイヤーロープを一度のログで計測・記録を行うことができます。ジョブ詳細入力時 にこのログ方法を選択すると、同画面に[アンカーレッグ(Max legs)]及び[ワイヤーロープ本 数(Max Wires)]入力欄が追加表示されます。各本数はドロップダウンリストから選択します( 画像21)。また同画面でロープ角度の入力可否(Is elevation required?)設定のトグルボタン も追加表示されますが、これをオンにすると計測ごとにロープ角度の入力が求められます。 その他項目を入力し[スタート]をタップするとホーム画面に戻ります。

マルチアンカーログは手動のオンデマンドプロセスです。計測中に[記録(REC)]ポタンを 押した瞬間の読取値のみがログファイルに記録されます(ジョブ詳細で高さ要件をオンにし た場合は記録の都度その記入が求められます(画像23))。※注1

選択中のアンカーレッグ及びワイヤーロープはホーム画面中央に表示され、変更もここか ら行うことができます(画像22)。また各ロープの測定時に写真をキャプチャする機能もあり ます。※注2 記録が完了したら、[ログの終了(End Log)]を押してください。ログデータファ イルが保存され、ファイルの表示・送信・削除オプションが画面にポップアップされます。

- ※注1 同じワイヤロープで2回記録しようとすると、アプリから読取値の[上書き(Override)] [調整前/後(Before/After)]又は[キャンセル(Cancel)]の選択を求められます。
- ※注2 ログデータファイルをPDFで出力した場合には、写真がデータ内に埋め込まれます が、CSVで出力した場合には写真はファイル内に表示されません。









Android画像21

Android画像22

Android画像23







Android画像24

Android画像25

Android画像26







iOS









iOS画像24

iOS画像25

iOS画像26







iOS画像27

		Job Id	Number			Test				Job Details			T	est			
		Threshold	Compet.			110.9/				Latitude			2	4 662204067	4779		-
		Longitude				135 207	97159934			Start Tempe	rature		1	2.16*C	4770		-
		Start Wind St	peed			3 44488	144 mph			End Temper	ature		1	2 16°C			
		End Wind Sp	eed			3.44488	144mph			Wind Direction	on		N	lorth East			
		Date				Dec-06-	2023			Time			1	1:23:50			
lope Name	Rope Color	Rope Diameter	Strand	Material	Leg	Wire	Before Tension	Before Unit	Before Is OverLoad	Before Elevation	After Tension	After Unit	After Is OverLoad	After Elevation	Date	Time	Image
2 ACSR Sparrow)	None	0.316" / 8.026mm	6x1	ACSR	Leg A	Wire 1	0.000	te	No						Dec-06- 2023	11:25:00	31

## ④オーバーロードログ(Overload)(4)

オーバーロード発生時の読取値を記録することが出来ます。このログ方法を利用する為 には、メニュー ■→[ユーザー設定(User Settings)]→[アラーム(Alarm)]→[高アラーム (Alarm High)]でしきい値(%)を事前に設定しておく必要があります(詳細はP.22)。 ジョブ詳細入力時にログ方法をオーバーロード(Overload)に設定し、ホーム画面で再生 ボタン を押してからコルトでの計測作業を行ってください。読取値が高アラームのしき い値を超過した際に、アプリはその値を自動的に記録します。記録が完了したら停止ボタ ン を押してください。ログデータファイルが保存され、ポップアップが表示されます。

#### ⑤平均値ログ(Average) 📈

読取データの平均値を取ることができます。ジョブ詳細入力時にログ方法を平均値(Ave rage)に設定してください。平均値ログは手動のオンデマンドプロセスです。計測中に[記 録(REC) ]ボタンを押した瞬間の読取値のみがログファイルに記録されます。記録が完 了したら、[ログの終了(End Log)]を押すとログデータファイル及び読取データの平均 値を保存し、ポップアップが表示されます。

※注: 全てのデータログファイルはCSV・PDF形式でレポート出力及び送信ができます。



-41 Part No: SU3715 **Issue 3** 11



#### 3.2.2 エレベーターモード

エレベーターモードは、エレベータの重量計測や、その重量を基準としたバランス測定 に使用することができます。バランス測定では、ユーザーは任意の本数のワイヤーロー プを選択し、その本数基づいて各ワイヤーロープに掛かる張力を確認することができる ほか、スライダーグラフを見ながら各ワイヤーロープに掛かる張力を簡単に調整するこ とができます。



メー ユー ター シ し エ い で SU3713 SU3713



エレベーターモードを使用するためにはアクティベーションのための認証コードが必要で す。①アイコンをタップして、デバイスIDを添えてメールで認証コードをメーカーに申請し てください。コードを受け取ったら、エレベーターモードを有効にします。尚、認証コード 画面にはシミュレーションモード(Simulation Mode)もありますが、これはアプリの動作イメ ージをつかむためのもので、実際の計測には使用できません。



laste a tra	and and	K Back Enter Job details
Grosby 🕞	E Updere Detabase	Detalog Type 👻
More the base		Customer ID
E Manager Maria D		Operator Name
OT NEW		Jeb ID
Abort Million Control of the second state		Job Details
6 mi m		Max Wire 👻
B Real	Tamend automatality	Latitude Longitude 📀
Discover		Temperature °C
C Upplete Detabases C avea	And to see a	CANCEL START
0 Martin		
初めてコルトに接続する場合 にはデータベースの更新を まず行ってください。	ーータベース更新が完了したら 「ホームへ戻る(Back to Home) をタップし、メニュー画面の[ワイ ヤーローブ(Rope)]から計測する ローブを選択してください。	[ジョブ(Job)]ボタンを押すと この画面が表示されます。 る

データログはホーム画面で「ジョブ(Job)]アイコンを選択することで開始できます。ユー ジョブ詳細入力(Enter Job Details)画面が表示されまうのでジョブの詳細を入力します 。ここでは2つのジョブモードを選択できます。

- エレベーター重量計測(Car Weighing)モード
- エレベーターバランス計測(Car Balancing)モード

	1.1 2.12.12	🗸 Back	Enter Job details
<ul> <li>Enter Job Details</li> </ul>	8	Datalo	з Туре
hidaLog Type			
Weighing	2.5	Custome	
Balancing		Operator	Name
seculizir Marne		Job ID	
		Job Deta	
b id		Max W	
iemits.		Cance	Data Log
Aas Wires			
muda Longhulle			Car Weighing
			Car Balancing

ジョブ詳細入力画面 (Android)

Done ジョブ詳細入力画面 (iOS)

Part No: SU3715 **Issue 3** 13



#### エレベーターの重量計測モード(Car Weighing):

データログを開始する前に、まず正しいワイヤーロープが選択されていることを確認して ください。また風袋引きを行い荷重値をゼロにしておく必要があります。ジョブ詳細入力 (Enter Job Details)画面に移動したら、必要な全ての情報を入力してください。データロ グタイプを「重量計測(Car Weighing)」として選択し[開始/保存(Start/Save)]をタップ します。ポップアップ画面が表示され各ワイヤロープの計測を3回ずつ行うよう求められ ます。OKを押して確認してください。[記録(Record) 2]ボタンをタップするとデータログ を開始します。

Back	Enter Job details				
	ype	~	Martec.K.K		
Customer IE			Martec.K.K	0.000	)
Operator Na	ame		No1	Tension in te	
lob ID			Test	Cancel Job ID- No1	Serial No - 395
lob Details			4 ~	Sheave F Now measure each rope 3 time the COLT, after each measure	es using ament
		*	5	Wire	<b></b>
Cancel	Data Log	Done	34.66223524 135.20798012 •	Balancing	
			15.990		
			10000		
	Car Weighing		CANCEL START	•	
	Car Balancing			U 3 4	D @
(Car	重量計測モード Weighing)を選択 。	<b>₫</b> () ≫	ジョブ詳細を入力し 保存(Save)を選択 三 ピ 🔒 ※	Ed 32 Charge Unit Paul 各ワイヤーローブの計測 実施するよう求めるボッ 表示されるのでOKを	を3回ず プアップ タップ
(Car	<sup>重量計測モード</sup> Weighing)を選択 1 <b>2 3 6</b>	<u>r</u> () *	ジョブ詳細を入力し 保存(Save)を選択 = ☆ @ *	Edua Carge Unt 2000 各ワイヤーローブの計測 実施するよう求めるボッ 表示されるのでのKa	を3回ず ブアップ ショップ
(Car	重量計測モード Weighing)を選択 。 1.236 Tension in te	r () *	ジョブ詳細を入力し 保存(Save)を選択 三 % @ * 0.0000 Tension in te	2014 Cong Uni 2014 各ワイヤーローブの計測 実施するよう求めるボック 表示されるのでのKa	
(Car	重量計測モード Weighing)を選択 1.236 Tension in te Confirm	x <sup>4</sup>	ジョブ詳細を入力し 保存(Save)を選択	Red Carege Uni Area 各ワイヤーローブの計測 実施するよう求めるポッ 表示されるのでのKarea E 1,2240 Tension in te area Jacob Test	を3回ず ファップ タップ ▲ 1 6 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8
(Car Do y readi 8xS	重量計測モード Weighing)を選択 1.2236 Tension in te Confirm ou want to override the prev ou of to a over weading for 1 (19)(JIS G 5525 Grade A of V 37	2 € 23502 Nicus Wire	ジョブ詳細を入力し 保存(Save)を選択 三 梁 @ * 0.0000 Tension in te Marcel Abb To-Not でのfine Ease Confirm Tension Construction the permission	Red Carege Unit 2000 各分イヤーロープの計測 表示されるのでの休安 この このでのから この このでのから になったります。 ためるのでのから には、 このでのでのでの になったります。 このでのでのでのでのでの になったります。 このでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでので	を3回ず ブアップオ :タップ 企 ① Serial No - 35
(Car Do y readi 8xS	重量計測モード Weighing)を選択 1.2336 Tension in te Confirm Owards on everide the prevent (19)(JIS G 3525 Grade A of V 3?	x <sup>2</sup> ■ * 39502	ジョブ詳細を入力し 保存(Save)を選択 このののののののののののののののののののののののののののののののののののの	Red Carege Unit 2000 各ワイトーロープの計測 実施するよう求めるホッ 表示されるのでのKar E 1.2240 Tension in te New With Unit Page-1250 te Wire 4	を3回ず プアップが :タップ (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)
(Car bo Do y readi 8xS	重量計測モード Weighing)を選択 1.2236 Tension in te Confirm ou want to override the preve Confirm ou vant to override the preve S255 Grade A of V 3 ? OVERRIDE LOG	2	ジョブ詳細を入力し 保存(Save)を選択 このののののののののののののののののののののののののののののののののののの	Red Carege Unit 2000 各アイヤーロープの計測 表示されるのでの休安 こ こ こ こ こ こ こ こ こ たう来めるホップ 、 表示されるのでの休安 こ こ こ こ こ こ た の 、 の で い 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の で の 、 の 、 の で の 、 の 、 の で の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の で の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の で の 、 の で の 、 の の 、 の 、 の の 、 の の で の 、 の の で の の の 、 の の の 、 の の の の の の の の の 、 の の の の の の で の の つ の の の の の の の の の の の の の	を3回ず、 ブアップ ・タップ ・ Serial No - 3 3
(Car Do y reading we l i/re 225-	重量計測モード Weighing)を選択 1.236 Tension in te Confirm ouvant or override the preve ng or log a new reading for 1 (19)(JIS G 5355 Grade A of VI 3? OVERRIDE LOG CANCEL	2 2023	ジョブ詳細を入力に 保存(Save)を選択	2013年20日1日 2014年1日 年の日本の10日日 第二日日の日本の10日日 第二日日の10日日 第二日日の10日日 10日日の11日日 10日日の11日日 10日日の11日日 10日日の11日日 10日日の11日日 10日日の11日日 10日日の11日日 10日日の11日日 10日日の11日日 10日日の11日日 11日日の11日日 11日日の11日日 11日日の11日日 11日日の11日日 11日日の11日日 11日日の11日日 11日日の11日日の	を3回ず プアップ ネッツブ ションプ ・ タップ ・ マップ ・ マップ ・ マップ ・ マップ ・ マップ ・ マップ ・ マップ ・ マップ ・ マップ ・ マップ ・ マップ ・ マップ ・ ・ マップ ・ ・ マップ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
(Car Do y eads SxS 225: -1.226 te 16n	重量計測モード Weighing)を選択 1.2336 Tension in te Confirm ou want to override the prevent or to a new reading for 1 (1)(3) S 5325 Grade A of S 7 OVERRIDE LOG CANCEL Average : -	2002 Patrice A	ジョブ詳細を入力し 保存(Save)を選択 このののののののののののののののののののののののののののののののののののの	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	を3回ず、 デアップ。 タップ ・タップ ・ タップ ・ タップ ・ タップ ・ タップ ・ タップ ・ タップ ・ タップ ・ タップ ・ タップ ・ タップ ・ タップ ・ タップ ・ タップ
(Car Do ) read excel 225- -1.22b te 3 16n 06- 225-34 AM	重量計測モード Weighing)を選択 1.2236 Tension in te Confirm Override the prevention of the answer the answer the the confirm of the answer the answer the the confirm of the answer the answer the answer the confirm of the answer the answer the answer the the answer the a	Sono Sono Sono Sono Sono Sono Sono Sono	ジョブ詳細を入力に 保存(Save)を選択 このののののののののののののののののののののののののののののののののののの	2013年20日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1	を39 ず・ ファッフィ ・タッフ ・タッフ ・ クッフ ・ クッフ ・ クッフ ・ クッフ ・ クッフ ・ クッフ ・ クッフ ・ クッフ ・ クッフ ・ クッフ ・ クッフ ・ クッフ ・ クッフ ・ クッフ ・ ク ・ ファ ・ クラ ・ ファ ・ クラ ・ ファ ・ クラ ・ ファ ・ クラ ・ ・ ク ・ ファ ・ クラ ・ ・ ・ ク ・ ・ ・ ク ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
(Car Doy read Res read	重量計測モード Weighing)を選択 1.2336 Tension in te Confirm ouvertide the prevention of the	33502 33502 32023 rade A mat-Logatorised 10 Aug 2023 #3-1.216 te	ジョブ詳細を入力し 保存(Save)を選択	をはる Cange Uni 2000 集アイヤーローブの計測 集施するよう求めるボンジ 表示されるのでのKを このののでのKを こののでのCOKを こののでのK にののでのK こののでのK にののでのK にののでのK にののでのK にののでのK にののでのK にののでのK にののでのK にののでのK にののでのK にののでのK にののでのK にののでのK にののでのK にののでのC にののでのでのC にののでのC にののでのC にののでのでのC にののでのでのC にののでのC にののでのでのC にののでのC にののでのでのC にののでのでのC にののでのC にののでのでのC にののでのC にののでのでのC にののでのC にののでのでのC にののでのC にののでのでのC にののでのC にののでのでのC にののでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでの	を3回ず。 デアップオ タップ クマンプ クマンプ クマンプ クマンプ の の の の の の の の の の の の の の の の の の の

メーキーを ーシーエーを SU3715 Issue 3





全てのワイヤーロープの測定が終了すると、ポップアップメッセージが表示されます。[計 測の終了(End Weighing)]を押すと、エレベーターの重量が表示されます。結果を確認 しOKをタップすると、ユーザーはログの表示(View)、CSV又はPDFファイルによるログの 送信(Send as CSV/PDF)、削除(Delete)を行うことができます。ポップアップから新しい Datalogジョブを開始することもできます。

## エレベーターバランス計測モード:

データログを開始する前に、まず正しいワイヤーロープが選択されていることを確認してく ださい。また風袋引きを行い荷重値をゼロにしておく必要があります。ジョブ詳細入力(E nter Job Details)画面に移動したら、必要な全ての情報を入力してください。データログ タイプを「バランス計測(Car Balancing)」として選択し[開始/保存(Start/Save)]をタップ します。ポップアップ画面が表示され各ワイヤーの計測を3回ずつ行うよう求められます 。OKを押してください。[記録(Record) ] ポタンをタップするとデータログを開始します。

Enter Job details

K Back Enter J	ob details		🗸 Back
Datalog Type		v	Car Balanci
Customer ID			Test
Operator Name			Martec.K.K
Job ID			Test
Job Details			Job Details
Max Wire		÷	3
Cancel Dat	ta Log	Done	2
			34.66256139
Car V	/eighing		15.000
Car B	alancing		CANCE

重量計測モード (Car Weighing)を選択

Test		
Martec.K.K		
Test		
Job Details		
3		Y
2		
34.66256139	135.20785016	۲
15.000		°C
CANCEL	STAF	t

ジョブ詳細を入力し [保存(Save)] (Android)又は [開始{Start)] (iOS)を選択.



各ワイヤーロープの計測を3回ずつ 実施するよう求めるポップアップが 表示されるのでOKをタップ Irosby

Part No: SU3715 Issue 3





l全てのロープの測定が終わるとポップアップが表示されます。OKを押すと各ワイヤーロー プのバランス調整を行う画面に進むことができます。Androidアプリの場合、作業を進める ためにはオレンジ色のタブを押してください。iOSアプリの場合は、ホーム画面にスライダー グラフと公差設定オプションが自動的に表示されます。



ホーム画面にスライダーグラフと

交差設定欄が表示されます。.

ワイヤーのバランス調整作業に 進むよう促すポップアップが表示 されます。OKを押してください。 [次のワイヤー(Next wire)]又は[ 上書き(Override)]を選択する ポップアップが表示されます。

バランス調整スライダーグラフ: このグラフは赤色及び緑色帯から成り、緑色帯はワイ ヤー張力のターゲット値の(推奨)範囲を表します。その範囲はグラフ下部記載のターゲ ット値(Target)とオレンジ色タブの交差%(Torelance)から設定されます。調整が必要な ワイヤーロープを選択して計測を再度行い、読取値がグラフの緑色帯の範囲内に収ま るように張力を調整します。読取値が範囲内に収まるとアフター読取値(After)として記 録されますので、次のロープに移動するか最後のロープを上書きしてください。











全ての読取が終了すると、ポップアップ が表示されバランス調整の終了(End B alancing)か結果の上書き(Override)を 選択することができます。





0.354

Celete

Send as CTV

Send as PDF

メニュー画面から[レポート(Report)]を選択すると、保存されたレポート(ログデータ)の 一覧が表示されます。重量計測(Car Weighing)及びバランス計測(Car Balancing)レ ポートはリスト中のアイコンで見分けることができます。各レポートをタップすると、レポ ートの詳細がアプリ内で表示されます。



COLTを使用するためには、アプリで計測するワイヤーロープを事前に選択しておく必要 あります。メニューバーから[ワイヤーロープ(Rope)]を選択すると、ロープリストが表示され るので、その中から該当するワイヤーロープを選択します。また特定のロープをお気に入 りに設定することも可能です。

ロープをお気に入りリストに追加するにはワイヤーロープを長押しします。リストへの追加を 確認するポップアップが表示されますのではい(Yes)を選択してください。お気に入りのロ ープは、ロープ詳細の右側に「★」マークが表示されます。お気に入りリストからロープを削 除するには、同様の手順で該当ロープを長押しします。削除を確認するポップアップが 表示されます。(参考として、以下の画面を参照してください)。



Android画像28



**パーローキア** Part No: SU3715 Issue 3











## 3.3.1 校正チェック:

コルトにはオプション品で校正チェックバー(CAL Rod)があり、コルトの計測精度を使用前に 確認・検証することができます。但しこの校正ツールには使用回数が決められており、アプ リからその使用回数を確認することができます(校正チェックバー単体での購入も可能)。

【校正チェックバー(CAL Rod)の使い方】

- ⑦ アプリを起動し、ホーム画面から[メニュー]ボタン ■を選択します。次に[Rope(ワイヤーロープ)]をクリック、検索ウィンドウから検索すると校正(CAL Check)が表示されますので 選択します。ポップアップが表示され校正バーのシリアルNo.の入力を求められます。
- ② 校正バーの端部に刻印されているシリアルNo.を記入し、[登録(SAVE)]をタップすると ホーム画面に戻ります。
- ③ 校正チェックを行う前にゼロ点調整を行います。コルトを水平面に置いた状態でゼロ点 調整ボタンをタップし、計測値がゼロであることを確認します。
- ④コルトの調整シーブと固定シーブとの間に挟み込むようにして校正バーをセットします。
- ⑤ コルトのハンドルバーを閉じて計測します。計測値が1.27~1.45t(2800~3200lbs)の 範囲で安定すると校正チェック終了(Cal check is done)のメッセージが表示されます。
- ⑥ メッセージ内の[OK]をタップすると校正チェックの作業は終了です。アプリは[ワイヤーロープ(Rope)]ページに移動し、計測するワイヤーロープを選択できます。

校正チェックバーの使用限度は500回までで、アプリでは校正チェックバーの使用回数も 管理しています。正確な回数を反映するためには同じスマートフォンで校正チェックを行う 必要があります。使用回数はメニュー一覧内にある[レポート(Report)]で確認できます。使 用限度回数を超えると、アプリがアラートメッセージを表示します。

下記リンクから校正チェックバーの使い方の動画が閲覧できます。 https://youtu.be/d-wlbMeRfoo



Part No: SU3715 Issue 3





# 3.4 ユーザー設定(User settings)

ここでは計測開始前に各種設定を行うことができます。計測単位(Unit)、最小表示単位(Resolution)、マイナス値の表示(Show negative value)、低・高アラーム(Alarm)は全てここから設定可能です。

Alarm	
Alert for high and low values	
Unit	te
Select the default unit	
Resolution	0.002
This is in decimal	0.001
Show negative value	
Negative values considered for load	
Wire Rope Database Version	
1.270723.1037.53	

trosby

Android/iOS画面 36

Grosby SP.

# アラーム設定(Alarm): ここでは高アラーム(Alarm high)及び低アラーム(Alarm Low)を設定できます。 しきい値は選択中のワイヤーロープの使用荷重に対する%で設定されます。

Alarm High Alert for high value	Off
Alarm Low Alert for low value	55%
	60 %
	65%
	70 %
	75%

Alarm

110 %

Off

Done

**〈** User Settings

Alarm High

Alarm Low

Cancel

Alarm High Alarm Low Alarm Low Atert for low value 0% 5% 10% 15%

Android画面 38

<b>〈</b> User Settings	Alarm	
Alarm High Alert for high value		110 %
Alarm Low Alert for low value		Off
Cancel	Alarm Low	Done
	0 % 5 % <b>10 %</b> 15 % 20 %	
	25 %	

iOS画面 38

iOS画面 37

Alarm High

110 %

115 %



Android画面 39

iOS画面 39

te

0.002

Done

計測単位(Unit):

ここでは計測単位をkg / te / lbs / kNに変換することができます。ここで設定した単位はデフォルト設定としてホーム画面での読取値の表示に反映されます。

最小表示単位(Resolution): ここでは最小表示単位の選択を下記の通り行うことができます。 □kg:2 / 5 / 10 □te:0.002 / 0.005 / 0.010 □lbs:2 / 5 / 10 □kN:0.02 / 0.05 / 0.10

POLY NO. 2010年10月10日







Android画面 40

iOS画面 40

マイナス値の表示(Show negative value):

ここでは読取値のマイナス値表示の有無を設定することができます。トグルボタンを有効にした場合、読取値にはマイナス値も表示されます。トグルボタンを無効にした場合は、ゼロ以下の測定値は全て"0"と表示されます。

ワイヤーロープデータベースのバージョン(Wire rope Database Version): ここではアプリ内のデータベースのバージョンを確認することができます。

— 大 一 美 一 Part No: SU3715 Issue 3 24



レポート機能では、全ての計測データログと校正ツールバー(CAL rod)の使用回数の 記録が格納されています。データログの閲覧、CSV / PDF形式での送信、ダウンロード が可能です。





Part No: SU3715 Issue 3



## 3.6 接続解除(Disconnect):

ここでは接続可能な範囲内にある全てのコルトを検索し一覧を表示させることができます。使用する本体を選択して[接続(CONNECT)]を選択するとアプリとの接続が行われます。アプリの動作や計測値に不具合が生じた場合に、この機能を使って本体に再接続することで不具合の解消を図る方法もあります。

± □ • 3 • ♥ = 17% 10.36		Devices	0
Devices 💿	CONNECT		
CONHECT IN SIMULATION	32380	Co	DNNECT
Multi connect	39502	CC	DNNECT
COLT2 00:08:57:AE:2E:27			
DropT 00:08:57:20.87:E9			
26681 CONNECT			

Android画面 45

iOS画面 45



## 3.7 ワイヤーロープデータベースの更新(Update database):

ここではアプリ内のワイヤロープデータベースを最新版に更新することができます。アプ リをインストールしたら、まず一番最初にこのデータベースの更新を行ってください。

注記:一度アプリ内のワイヤーロープデータベースが更新されてしまうと、 旧バージョンを再インストールすることはできなくなりますのでご注意ください。

3.8 ヘルプ(Help):

ヘルプ機能では、本アプリの取扱説明書(PDF)を閲覧することができます。お使いのスマートフォンがPDFファイルを表示できるかどうかご確認ください。

## 3.9 製品情報(Product Info):

ここではメーカーのウェブサイトから製品情報を調べることができます。お使いのスマート フォンのインターネット / Wi-Fi通信がONになっていることをご確認ください。

## 注記:

メーカー設定(Manufacturer settings)及び校正(Calibration)のアクセス権限はメーカーにのみあるもので、原則としてお客様はご利用いただけません。





■ お問い合わせ先



本				社	〒650-0046
東	京		支	店	〒104-0052
名	古	屋	支	店	₹455-0801
神	戸		支	店	〒650-0046
福	岡		支	店	₹816-0912
札	幌	営	業	所	〒003-0871
仙	台	営	業	所	〒984-0012
北	関	東當	常 業	所	〒370-0854



神戸市中央区港島中町 5-1-1 東京都中央区月島1-27-9第4いちかわビル 名古屋市港区小碓 2-126 神戸市中央区港島中町 5-1-1 福岡県大野城市御笠川 2-16-18 札幌市白石区米里1条2-14-12 仙台市若林区六丁の目中町 30-24 群馬県高崎市下之城町 532-4

#### info@martec.co.jp www.martec.co.jp



TEL. 078-302-0460 / FAX 078-302-1404 TEL. 03-5546-1232 / FAX 03-5546-1238 TEL. 052-389-5300 / FAX 052-389-5301 TEL. 078-302-2370 / FAX 078-302-0446 TEL. 092-513-3061 / FAX 092-513-3062 TEL. 011-872-7161 / FAX 011-872-7170 TEL. 022-287-3140 / FAX 022-287-3144 TEL. 027-367-4611 / FAX 027-367-4615